

大阪大学レゴ部（サークル）について

レゴ部の活動内容 大原則として、レゴをみんなで楽しむ。

「大阪大学・大阪大学レゴ部（レゴ好きな人）・イベント参加者」のすべてにとって利益のある体制を目指す。

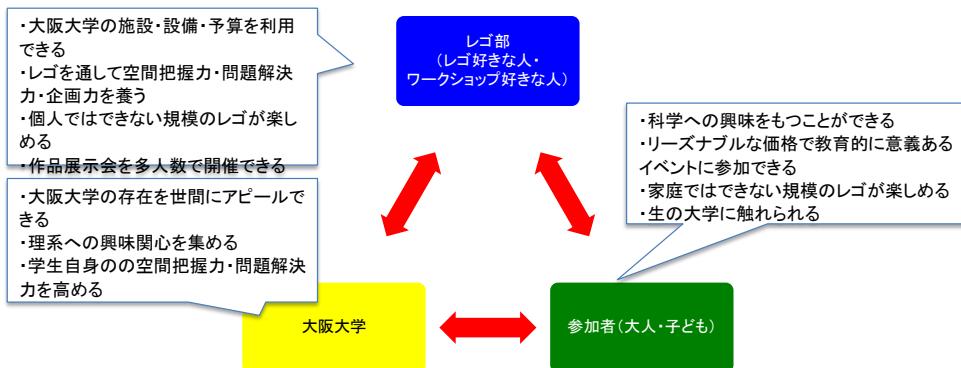
外的イベント	「科学の面白さを人に伝える」をテーマとして、レゴを使ったワークショップイベントを開催する。大学祭・サークルオリエンテーション等の対外的なワークショップや展示会を行う。
内的イベント	定例会（レゴでみんなで遊ぶ日）や批評会、合宿など内のイベントを通してコミュニケーションをはかる。
コミュニケーション	レゴの好きな人だけでなくいろいろな人とかかわりを持ち、他のレゴ団体とも積極的に交流する。こんなイベントやりたい！という熱い想いで周りを巻き込む。
自己鍛錬	
予算獲得	文化会公認・大学公認の両方を目指し、実績と結果を積む。

レゴ部の構成（運営）	部長	班長(2名)	書記(1~2名)	経理(1~2名)	広報(2~3名)	カスタマーセンター(1~2名)	運搬(1~2名)	幹事(1名)
仕事	予算申請や各種ミーティングへの出席、HP更新、あといろいろと 製作など	班と製作班に1人ずつ。会場の手配やスタッフへのマニュアル提出がスムーズですが、そうでなくとも可。	レゴ部ミーティングの議事録作成、アンケート集計	レゴ部全体における、物品の購入と手配、納品確認・会計管理	レゴ部全体における、チラシ作成、配布許可の申請、発送、HP更新	イベント申し込み、問い合わせのメール対応	車による運搬・車の手配	イベント後の打ち上げ会場の予約
大阪大学のほうが								
大阪大学学生に	書類の提出がスムーズですが、そうでなくとも可。	限ります。	限ります。					

ワークショップ班(運営)	ワークショップ班(当日)	製作・展示班（通称へんたいレゴ部）	全体を通じて
レゴを使って、様々な層の人たち向けに、科学をわかりやすく導入する楽しいワークショップを企画・運営・指示します。レゴを集めたり、レゴに特別詳しくなる必要はありません。イベント前に数回ミーティングを行います。	ワークショップ当日、ワークショップ運営班のもとで、様々な軽い任務をこなします。	レゴの製作を極め、追求します。基本的に自宅での個人活動ですが、ときどきレゴ合宿や作品批評会を企画します。外部のレゴイベントへもどんどんでかけましょう。また、個人では不可能な大型作品の共同制作も目標とします。レゴは持っていないけどこれからレゴを始めたい人もこちら。	ワークショップ班は教材開発に製作班の力を借り、製作班はワークショップ会場で展示したり、実際の活動内容は複合的です。ワークショップと定例会は全員が対象です。

大阪大学レゴ部（サークル）について

レゴ部の規則 大阪大学のサークルであることを生かし、会場をかりたり、大学のプロジェクトに応募したりと、大学を積極的に利用しよう。大学に予算をつけてもらったときは、要旨に沿ったイベントを実施しよう。大学・レゴ部・参加者の全てにwinwinな関係を築こう。



「楽しみはだれかが与えてくれるものではない、自分から生み出すものである」。レゴ部全体のために、本業に無理のない範囲で、仕事を分担しよう。

オフラインでも、オンラインでも、コミュニケーションを密にとろう。「イベント」を成功させるため、話し合いや準備に積極的に参加しよう。[そのために、Facebookに加入し、「大阪大学レゴ部」のグループに参加してください。\(12/3/19追記\)](#)

「今さえよければ」ではなく、次の年もレゴ部が存在できるよう、仕事を分担し、広報・後輩育成しよう。

(予算申請やプロジェクト応募の関係上) 部長/班長/経理を「大阪大学の学生」に限る場合があるが、活動そのものは年齢や身分に関係なく、部の参加状況とスキルを重視しよう。

バーツは公私混用しないようにしよう。私物の作品を持ち込むときは、自己責任で行おう。

18歳以上である。阪大レゴ部の部員と面識がある（知り合いであるか、レゴ部のイベントに参加する）。

部内恋愛はトラブルのもとなるため、バレないようにひっそりと行おう。

2012年現在、レゴ部は決まった部室や倉庫を持っておりません。また、大阪大学の予算でバーツを調達したため、部費は無料となって**部費について** います。今後、予算が大学から降りなくなったり、有料の保管場所が必要になったりした場合は、必要経費から考えて妥当な金額を部費として全部員から徴収させていただきます。

バーツ代について 製作・展示班の作品は私物の範囲となるため、バーツ代・運送費は自己負担です。ただし、大型作品製作ワークショップのような一般参加型イベントが認められた場合は、レゴ部のバーツとして予算で購入します。レゴ部へのバーツ提供は大歓迎です。

売上について イベント参加費や、レゴ部グッズ販売によって収益があった場合は、かかった経費の精算を優先し、残りは次のイベント予算として繰り越します。

大阪大学レゴ部（サークル）入部届

名称は「大阪大学レゴ部」ですが、基本的にだれでも入部できます。

赤枠の部分は阪大レゴ部wikiにて公開してもいい範囲でお願いします。

氏名			
ニックネーム			
誕生日	年	月	日
職業	会社員・主婦/主夫・学生（大阪大学以外）・学生（大阪大学）・その他		
所属			
携帯電話番号			
メールアドレス			
Facebookアカウント			
アピールポイント			
プロフィール			
運転歴	車を持ち、運転	車はないが、運転ができる	運転できない

イベントではレゴ部員は名札をつけます。名札にはニックネームを書きます。

選んで枠内に書いてください

学生の方は大学名、学部を書いてください

イベント時、ニアーフィング場所など重要な連絡用です。添付ファイルやURLのついたメールが受信できるアドレスをお書きください。
レゴ部では普段の連絡手段としてFacebookを活用しています。ちょっとした相談はFacebookで、重要な決定事項はメールで送ります。
Facebookへの参入を強くおすすめします。
こんなことが好き/こんなスキルがある！など、
レゴ部に対して何でもアピールしてください。
レゴ部wikiに公開してもいい範囲で、自己紹介をお願いします。

免許を持っていても運転ができない人は「運転できない」を選んでください。

メーリングリストへの登録	全体連絡（ワークショップ情報、ワークショップ 製作・展示班報、定例会）は運営メーリス メーリス全員に送ります		
--------------	--	--	--

どちらか選んで枠内に書いてください。全体連絡以外に「レゴが好きだ！見たい見せたい！」などひとは製作展示メーリスを。ワークショップであららしい企画をやりたい！イベントを自主的に楽しみたい！な人は運営メーリスを選んでください。両方でももちろんOK

レゴ経験	有	無	歳頃
レゴ歴	年		
得意なレゴ製作ジャンル			
システム・テクニック・その他の積分、建物・乗り物・機械・風景、動的・静的、オリジナル・コピー・版権モノ			
プログ・日記・HP・Brickshelf			
プログラミング経験	有	無	言語

ご自由にお書きください。

キーワード

レゴ関係でなにか作品発表していれば、お願いします。

レゴのプログラミングに関わらず、C言語、htmlなども含みます

阪大レゴ部の規則を読みましたか	（はい）	いいえ
Facebookグループ「大阪大学レゴ部」に参加しましたか	（はい）	いいえ